

一般質問

◆農業振興について

質問 令和6年度中の成案化に向けた「地域計画」の策定状況、計画の目的及び農業振興への効果について伺う。

答弁 令和6年1月から6月まで各地域の担い手を中心に協議を重ね、地域計画と目標地図の素案を作成し、10月に各地域で説明会を開催した。今後は各農業関係機関・団体から意見を聴取し、令和7年3月の成案を目指す。また、この地域計画を推進することにより、地域の中心的な担い手への農地集積・集約が図られ、農作業の効率化による生産性及び収益性の向上及び農業を支える体制の構築が進むなど農業振興に寄与するものと考えてる。

質問 水田活用の直接支払交付金の受給要件について、実情に合わないとの意見が多くあるが見解を伺う。

答弁 本市の農地は、円滑な水利用が困難な水田からの転作が進んでいることに加え、再度水を張るための条件整備が厳しい農地や、整備費用が毎年発生するケースが多く、交付対象から外れた場合、生産コスト割れによる離農者の増加や耕作放棄地の拡大が懸念されるため、こ

れらの影響を受ける農家や関係団体と適切な対応を検討しつつ、今後の制度の動向を注視しながら、地域から寄せられた意見を国や県に伝えていく。

◆修学旅行費について

質問 昨今の物価高騰に加え、訪日客の増加により、国内宿泊施設の宿泊料金が急騰する中、修学旅行実施における影響について伺う。

答弁 令和7年度実施予定の修学旅行費について、令和6年度比平均で小学校300円程度、中学校9500円程度の値上がりとなっている。中学校の値上がりが目覚ましいことから、教育委員会では、各家庭の積立額範囲内で実施できるように内容を吟味・確認し、修学旅行の充実を図るための指導を行っていく。



議会からのお知らせ

▽副議長の辞職について

12月10日、佐藤功平副議長から一身上の都合による副議長辞職願が議長へ提出され、12月24日、副議長の辞職が許可されました。

▽副議長の就任について

12月24日、副議長の辞職に伴う副議長選挙により、副議長加藤昭嗣議員が当選し、副議長に就任しました。



加藤 副議長

▽予算決算常任委員長の変更について

12月24日、委員長の辞任に伴う委員の互選により、柏原久寿議員が新たに予算決算常任委員長になりました。



柏原 委員長

◆関係私企業との請負契約などの状況◆

湯沢市議会議員政治倫理条例等に基づく議員関係私企業との請負契約等及び請負単価契約の状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

◆関係私企業との請負契約など

- 1 請負契約等の状況（1件あたりの額が30万円を超えるもの）
令和6年8月1日から令和6年10月31日までに締結したもの 該当なし
- 2 請負等単価契約の状況（契約期間終了後における支払総額が30万円を超えるもの）
令和6年8月1日から令和6年10月31日までに締結したもの 該当なし